

所属	福祉援助学科	職名	講師	氏名	大野 ロベルト	大学院の授業担当の有無	(有・無)
授業科目							
社会福祉学部		英語A3、英語A4、英語A5、社会「異文化コミュニケーション」、人間XIII「日本文学」、聴覚障害児言語指導、専門演習、卒業研究、アカデミック・プランニング、アカデミック・プランニングII					
専門職大学院							
大学院博士前期							
大学院博士後期							
通信教育科							
教育活動							
教育実践上の主な業績		年月日	概 要				
1 教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む)							
2 作成した教科書、教材、参考書							
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等							
4 その他教育活動上特記すべき事項							
研究活動							
著書・論文等の名称	単著・共著の別	発行または発表の年月	発行所、発表雑誌(及び巻・号数)等の名称	編者・著者名(共著の場合のみ記入)	該当頁数		
< 著書・編著書 >							
Recent Scholarship on Japan	共著	2020年2月	Cambridge	Donovan ed	57-74		
紀貫之	単著	2019年8月	東京堂出版		1-593		
< 研究論文・研究ノート >							
アウトサイダー・アーティストとしての北條民雄 異端化のまなざし	単著	2020年3月	日本社会事業大学研究紀要 66集		31-46		
< 調査・研究報告書 >							
< 翻訳 >							
明治維新と近代日本の新しい見方	単著	2019年6月	東京堂出版	M・ウィリアム・スティール	1-342		
< その他の執筆活動 >							
学会等および社会における主な活動							
< 学会報告 >							
3rd EAJS Conference in Japan、2019年9月14日	Sad, Warm, and Beautiful: The Origin and Dissemination of Mono no Aware						
IAFOR ACAS、2019年5月26日	Sailing Back and Forth: Translation of Tosa Nikki by Flora Best Harris						
中古文学会春季大会、2019年5月19日	フロラ・ハリスによる英訳「土佐日記」について						
< 講演活動 >							
第183回アジア・フォーラム 2020年2月10日	紀貫之の なごり としての日本文学						
国際基督教大学「近世日本史特別研究」ゲスト・スピーカー、2019年10月31日	「もののあはれ」をめぐって 過去へ、世界へ、言葉へ						
< 所属学会 >							
日本思想史学会							
中古文学会							
European Association for Japanese Studies							
< 社会的活動 >							
日本科学未来館への制作協力	2019年10月開設の常設展示「計算機と自然、計算機の自然」の内、紀貫之に関する展示への制作協力を行った。						
女子美術大学の授業への協力	2017年度以降、「身体衣服論」の最終課題のためにテキストを提供。これに基づいて完成されたコンセプト・デザインの講評会に参加している。						